第14回 議員と語るコンセプトバー

元気なまちは、人とのつながりから。

地域リハビリテーション・介護予防・市民協働から考える これからのまちづくり

人々が元気に暮らせるまちは、制度やサービスだけで作られるものではありません。人と人とのつながりや、地域の中での役割、支え合いの積み重ねが、まちの力になります。
今回は、人々の暮らしを支えるリハビリテーションや介護予防、市民活動と行政の協働をヒントに、誰もが参加しやすく、元気に暮らせる地域のあり方を考えます。
気軽に食事を楽しみながら、一緒に語り合ってみませんか？

ゲスト

早乙女和幸さん

理学療法士
越谷市リハビリテーション
連絡協議会　副会長

地域に寄り添い、暮らしを支える実践とは？



ゲスト

工藤秀次さん

越谷市議

3人の会派でもここまで出来る議会活動



ゲスト

藤城浩幸さん

市民協働部長

市民協働ってよく言われるけど、誰が何を協働するの？



日時	11月27日（金）19時から
参加費	3,000円　ビュッフェ＋フリードリンク アルコールあり
場所	コミュニティカフェ・ガヤChill. 越谷市大里226-1-1F TEL 070-5542-0443

お気軽にご参加ください

意外と話せる。意外と面白い。政治って意外と近い

議員と語るConcept Barって？

一夜限りの特別なバー空間で、有志の超党派議員が集まって市民の皆さんと語り合います。
（様々な市からの議員参加があります）

堅苦しい会議室ではなく、リラックスした雰囲気で、政治や街のこと、未来への思いを自由に話せる対話の場。11月のテーマは、「元気なまちは人とのつながりから」です。早乙女和幸（越谷市リハビリテーション連絡協議会　副会長）さんをゲストにお迎えしての報告になります。地域リハビリテーションとは？興味がとまりません！工藤秀次越谷市議からは、3期目の市議の活動を、市民協働部長の藤代浩幸さんからは「市民協働部とは何をしているところなのか？」について、クイズ形式で教わります。あっという間の11月。冬のビュッフェメニューでお待ちしております。











前回の議員バーは‥

第 13回目の議員バーは「「働く」をひらくと、まちが変わる」をテーマに、福祉ネットワークさくら代表の横山由紀子さん、越谷市議会議員の齋藤豪人さん、越谷市建設部長の北村真一さんの３名の方にお話をいただきました。横山さんの目指す地域のお話から、等身大の「インクルーシブ」を感じました。北村さんは民間から公務員になった方。今のお仕事への深い愛情と、難しいクイズに悩みつつ（初参加の方が優勝！）私たちの日常を支える道路について学び、齋藤議員からは市議を目指したきっかけや、目指す想いを伺いました。

企画・運営：一般社団法人ソブリン・ムーブメント
埼玉県越谷市大里226-1-1F
https://sovereign-movement.com
お申込み：contact@sovereign-movement.com